

日本学術会議
東日本大震災復興支援委員会（第23期第6回）
議事要旨

1. 日時 2017年9月22日(金) 13:30～14:15

2. 場所 日本学術会議2階 大会議室

3. 出席者：大西委員長、井野瀬幹事、花木幹事、小松委員、杉田委員、三成委員、藤原委員、石川委員、大政委員、福田委員、大野委員、川合委員、土井委員
13名

欠席者：向井副委員長、長野委員、相原委員 3名

説明者：原子力発電所事故に伴う健康影響評価と国民の健康管理並びに医療のあり方検討分科会 春日文字委員長、柴田徳思委員

原子力発電所事故に伴う健康影響評価と国民の健康管理並びに医療のあり方検討分科会原子力発電所事故被災住民の「二重の地位」を考える小委員会
小森田秋夫委員長、山川充夫副委員長 4名

4. 配布資料

資料1	前回議事要旨（案）
資料2	提言案「東日本大震災に伴う原発避難者の住民としての地位に関する提言」
資料3	報告案「東京電力福島第一原子力発電所事故被災者のためのより良い健康管理と医療の提供に向けて」
参考資料	委員名簿

5. 議事

1) 前回議事要旨（案）の確認

前回議事要旨の確認（案）が原案（資料1）のとおり了承された。

2) 分科会からの意思の表出（案）について

原子力発電所事故に伴う健康影響評価と国民の健康管理並びに医療のあり方検討分科会原子力発電所事故被災住民の「二重の地位」を考える小委員会の小森田委員長、山川副委員長より、提言案について説明があり、その後質疑応答があった。

委員からのコメントについて分科会で修正の上、委員長の確認、了承を得ることを前提に、提言（案）は承認された。

続いて原子力発電所事故に伴う健康影響評価と国民の健康管理並びに医療のあり方検討分科会の春日委員長、柴田委員より、報告案について説明があり、その後質疑応答があった。

委員からのコメントについて分科会で修正の上、委員長の確認、了承を得ることを前提に、報告（案）は承認された。

3) その他

今回の議事要旨について、委員長に一任された。

以上